

おしゃべり倶楽部

～取組みの現状と今後の課題～

草加市 おしゃべり倶楽部
代表 桑原晶子

目次

1. おしゃべり倶楽部 発足、体制
2. 活動内容とその様子
 - ・ サロン
 - ・ おしゃべり電話
3. ニーズの広がり と 支援サービスの拡充
 - (1) 日常生活支援---訪問Bの機能の取入れ
 - (2) 送迎サービス---ボランティアによる送迎サービス
4. 課題と今後の目標

1. おしゃべり倶楽部 発足、体制

(1) 発足

地域の方々が安心して暮らしていけるようにおしゃべりを通して支え合う事、必要な支援先に繋ぐことを目的として
H30年（2018年）4月発足

(2) 体制

事業形態：介護予防・日常生活支援総合事業
通所型サービスB

拠 点 ： “さかえ〜る” （空き家を活用した居場所）

スタッフ：当初 傾聴ボランティアを中心に 22名
現在 30名在籍

(3) 参加者

当初 数名 現在 16～30名

2. 活動内容とその様子

(1) 活動内容 その1 <サロン>
おしゃべり風景 麻雀と囲碁・将棋 フェイスマッサージ



2. 活動内容とその様子

(1) 活動内容 その1 <サロン> つづき
小物作り 己 書 クリスマス



お誕生会・イベント



2. 活動内容とその様子 その2

(2) 活動内容 その2 <おしゃべり電話>

- ・ 身体的や年齢などでサロンに参加出来なくなった方とも交流を続けていくためのもの
- ① 安否確認…決まった日時にお電話し安否を確認します
普段は元気に暮らしていても何かあったときのため毎週電話をしています
- ② 傾聴…悩みや苦しみを共感し心に寄り添います
- ③ 安否確認だけでなく、寂しさを訴える方が多く、話し相手として繋がっています



3. ニーズの広がり と 支援サービスの拡充

(1) ニーズの広がり

- ・ サロン

日常生活をする上で困難な作業が増えてくる
サロンに通えない！（歩く距離、交通機関、身体的）
買い物や通院などの日常的な移動や外出が困難

- ・ おしゃべり電話

傾聴・安否確認から本来の“おしゃべり”へ

(2) 支援サービスの拡充（2022年4月開始）

① 日常生活支援---訪問型サービスB事業の開始

- ・ ゴミ出し
- ・ 調理補助
- ・ 掃除や買い物



3. ニーズの広がり と 支援サービスの拡充 その 2

(2) 支援サービスの拡充 つづき

②送迎サービス（2025年5月開始）

- ・ 自家用車を利用したボランティアベースの小規模なサービス（許可・登録を要しない範囲）

現在5名がローテーションにて実施

- ・ サービスの内容

利用者の各自宅付近から“さかえ〜る”迄への送迎

利用者から実費相当の燃料費・車の保険料

ドライバーへは燃料費相当額・謝礼

利用者へは全社協の“送迎サービス補償”

車は“移動支援サービス専用自動車保険”



4. 課題と今後の目標

(1) 課題

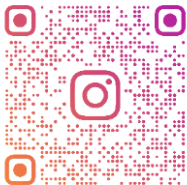
人材の確保

- ・ サロン、電話、訪問B
- ・ 送迎サービスのドライバー

(2) 今後の目標

病院への付き添い等

Instagram



OSHABERICLUB_SAKAEERU

広報そうか掲載
(令和6年2月号)



YOUTUBE

草加社協のYOUTUBEにて活動紹介しています

